スカウト NO.178
みちびき
日本ボーイスカウト福岡県連盟 北九州西地区委員会

〒804-0042 北九州市戸畑区夜宮1-2-1
TEL 093-881-8818
FAX 093-881-8824
発行者 長尾 時男
発行日 平成28年7月1日
印刷所 とりはた玄海園就労センター
TEL 093-871-0841
ホームページ
http://bs-kitanisi.net/

熊本震災災害ボランティア報告

「熊本県被災地支援」

遠賀第３団　ビーバー隊隊長　**角田　真昌**

５月２日深夜から４日の夕方まで、短期間でしたが熊本大地震被災地支援に行って来ました。目的を２つ心に決めて支援にあたりました。1つは、支援を行うと共に、被災された方々の話や状況を心の中に焼きつけよう。２つ目に被災されている子どもさん達の笑顔はあるのか。これはとても気になりました。メディアで目にする状況を実際に現地で目にすると強烈な凄さを感じました。１日目は豪雨と強風、２日目は被災された３軒のがれき撤去や１階の家財道具すべて撤去などの支援を行いました。80代、中には90代のご高齢の方もいました。益城町の公園でテント生活、ブルーシートを受け取りに来るお父さん、傾いた住まいなど沢山目にしました。

しかし、悲しみを表に出さず、前向きに一生懸命に現状を乗り越えようとして、我々が話しかけると沢山の「ありがとう！」の言葉が返ってきました。思い返せば涙が出そうになりますが、今後の復旧にはかなり時間が掛かりそうです。ボーイスカウトも支援に各県、富山、兵庫、神戸、長崎、宮崎、大分、横浜、福井、山梨など各地から支援者が来られておりました。ビーバー・カブは行ける状態ではありません。今何が出来るか、このような事が自分の身におきたとき、どのように動くのか、考えるか、備えは出来ているのか、どこに連絡をし、どこに頼ればよいのかなど、身をもって考えさせられました。団としても各隊に是非災害プログラムを実施して頂きたいと思います。

街の状況は、普通に戻っていますが、人手不足と情報収集が不完全です。熊本県内のローバー、ベンチャーは、我々と一緒に一生懸命に支援し頑張りました。本当に貴重な体験をさせて頂きました。

災害支援に参加して

北九州第37団　ボーイ隊副長　**伊東　尚朗**

４/14､16日に熊本で起きた熊本地震の災害支援に行きました。

５月３日から４日の一泊二日で行き、熊本県連のベースキャンプを拠点に、初日は、大津町の支援に行き、大雨の中、北九州第１団のスカウト・指導者と共に、被災された個人宅を訪ね、瓦礫の撤去作業をしました。

２日目は他県連の指導者とチームを組み菊陽町の支援になり、晴天だった為、早朝より、撤去依頼が多数入っていたみたいで、朝から、フル活動で、軽トラックで個人宅を何軒も訪ね、瓦の撤去や、畳の撤去、その他家財道具を撤去して、瓦礫置き場との往復を繰り返しました。

１泊と言う短い期間の支援だったが、初めての経験をさせて頂きたくさんの方々に喜んで頂き、人のありがたみなどを改めて痛感しました。

熊本県連としては、夏休みの期間まで、支援を受け付けているとの事なので、機会があればまた参加したいと思いました。また、今回、支援に送り出してくれた、団委員長を始め、団指導者、地区関係者の皆様にも感謝いたしております。ありがとうございました。

熊本震災ボランティアに参加して

北九州第１団　ボーイ隊副長　**和田　俊之**

５月３日降水確率90％のなか12名が２台に分乗して熊本に向かいました。夜が明け、明るくなった頃熊本市内に入りましたが、高速からもブルーシートの青色が目につくようになりました。熊本ベースキャンプからその日は大津町のボランティアセンターへ。そこは、きれいな芝生のグランドがある運動公園で、隣接の体育館は避難所です。オリエンテーションしてくれたセンターの人は他県自治体から派遣された方で（沖縄でした）、いろいろなところから来られているようでした。私は一般のボランティアの方といっしょに、がれき等を処分場まで運ぶ作業になりました。最初のお宅に到着したころに雨が降り始め、途中激しい雨で前が見えなくなるほどでした。２軒目は高齢の女性一人暮らしのお宅で、壁に亀裂があり、お話しからも地震の凄さをうかがい知ることが出来ました。思い出の品も被害を受け、処分せざるを得ない状況に同情するのですが、処分場にはその思い出の品が小山を作っていました。私が目にした限りでは、テレビで見るような倒壊した家はなかったし、国道沿いの店も営業しているところが多く、なんら日常と変わらないかの錯覚を感じました。幸いにも滞在中余震はありませんでした。

熊本ベースキャンプは夏休みまであるそうです。継続的な支援が求められています。私も機会を作ってまた行ければと思っています。

菊スカウトおめでとう

菊スカウトになるにあたって

認証番号　2736
北九州第46団　ボーイ隊　**飯田　成美**

僕は菊スカウトになるにあたって、日々の生活を見直したいと思いました。今までは1級に上がるまではそんな意識をしたこともなく、特に何も変わるというような事はありませんでした。しかし、1級になり、次に目指すものが菊となると今まで通りではだめだと、改めて感じるようになりました。そのために直さないといけないと感じられたことが三つあります。

まず一つは忘れ物を少なくし、最終的には無くすことです。僕は忘れ物をよくします。菊になるにあたって、ビーバー隊、カブ隊はもちろんボーイ隊の中でもお手本となる存在でないといけません。だから要るものは前日に用意しておく、揃っているか確認をして忘れ物を無くすように努力していきたいと思います。

二つはボーイスカウトの活動がカブ隊とビーバー隊との活動において素早く作業することです。僕は活動中の食事作り、立かまど作りなど、なかなか自分で動こうとしません。菊スカウトが仕事せずにさぼっているとなると1級でもそうですがとても菊スカウトとは思えないでしょう。だから、どんないやな活動や仕事でもしっかり動けるようにしていきたいと思いました。

三つは、リーダーになるという事はどのような時でも自分の意見をしっかり考え、持つ事だと思います。菊スカウトということはボーイ隊の中で、一番上で、リーダーになるものだと思います。今までリーダーということに対して、どう行動すればいいのか、どう指示すればいいのか考えたことがありませんでした。菊スカウトになる前にリーダーとはどんなものかを考えたいと思いました。

このような三つの事を菊スカウトになるにあたって直していけたらと思いました。

菊スカウトになるために

認証番号　2737
北九州第46団　ボーイ隊　**坂本　留菜**

私がボーイスカウトに入ったきっかけは小学校2年生の時にお父さんに連れて行ってもらい、見学したボーイ隊の活動が楽しくてすぐに親に「入りたい」と、いったことがきっかけです。

私はカブスカウトから、今まで6年間続けてきました。6年間やめたいと思わずに続けられているのも、ボーイスカウトに入れたのも、いろいろな行事や活動に参加できたのも全て、親のおかげだと思います。そのおかげで学校以外でも、仲間や友達、信頼できる人がたくさんできました。インスパイアジャパンや9KC、23WSJ、ジュニアリーダー養成事業など様々なものに参加できている私は運がいいと思っています。だから、親や指導者に声かけられるものに積極的に参加してきました。その中でも、いろいろなものに参加するたびに友達が増える嬉しさを実感できることが、この行事に参加して良かったと思えることです。その実感をたくさんしたから、今私には友達がたくさんいます。年齢に関係なく、優しい人が多いので、どんなことでも安心して話すことができます。私も他人にそう思ってもらえるスカウトになりたいと同時に何でもチャレンジして、チャレンジさせていただいたことに感謝するスカウトにもなりたいと思っています。

菊スカウトになったら

認証番号　2738
北九州第14団　ボーイ隊　**宮本　義直**

私が菊スカウトになったら、三つのことを実践したいと考えています。一つ目は後輩への指導をもっと充実させることです。班長になってから自分より年下のスカウトに教えることがとても多くなりましたが隊長のようにわかりやすくテンポよい説明ができず、苦戦することが何回もありました。後輩への指導をがんばることはこの先もずっと必要だと思います。

二つ目は技能の更なる上達です。ボーイ隊の5年間でロープ結び、コンパス、手旗信号をはじめとする様々な技能を学んできました。ロープ結びではノッティングボード作成などで、多くの種類の結びを使いましたが実践であるキャンプでは数種類の結びしか活用できていません。なので、これからのキャンプで、普段使わない結びを活かすためのウッドクラフトもできていけたら良いと考えています。

三つ目はキャンプをもっとハイレベルなものにできるようにすることです。私は日本ジャンボリーをはじめとする大きな大会に参加し、他の団の人たちとの共同作業を通してあらゆる野営についての技術や工夫を見ることができました。大会で得たノウハウを活用して、よりよいキャンプをすることができるようにしていくことが菊スカウトの自覚を表すものだと思います。

私がボーイスカウトを始めて約9年、ボーイ隊に入って約5年たちました。そして先日中学校を卒業し、義務教育9年を終えました。この9年間で私は、学校で得たかけがえのない友人の他に、台風や豪雨、害虫の毒など多くの自然の厳しさを乗り越えてきた多くのスカウト仲間を得ることができました。それに大量の工業製品や施設などが存在する現代で、森、川、草原、火山、海などの大自然に触れ合うことができたことで私の少年時代はとても有意義なものになったと感じています。

最後に私はこの春高校生、またベンチャースカウトになります。両親や隊長から自立し、自分で自分の道を切り開いていけるように覚悟して4月を待ちたいと思います。

安倍首相官邸表敬訪問

全国の富士スカウト、県代表者が3月30日文部科学省と
日本連盟のご配慮により安倍首相官邸訪問が実現できました。

5月28日、29日の二日間、宮城県仙台市で開催されたボーイスカウト全国大会に福岡県ローバースカウト代表で北九州第１団の大熊飛鳥さんが参加しました。今後、福岡県での活躍に期待しています。

福岡県県庁　小川知事富士章授章者表敬訪問

平成28年３月10日　福岡県連盟長である小川知事を５名の富士スカウトが知事室に表敬訪問を行いました。丸林副連盟長を先頭に坂本スカウト活動委員長のご配慮で指導を行った指導者や保護者が総勢15名の訪問となりました。小川知事は大変喜ばれ、バックルの贈呈を頂きました。

「福岡県では今、ふくおか未来人材育成ビジョンを策定していて、国際的な視野を持って地域で活躍する人材を育成しています。ボーイスカウト福岡県連盟も90周年を迎えましたし、スカウト活動で育まれた皆さんはその若い力で盛り上げていって欲しい。」また、「これからもスカウト活動を続け、励み、そして福岡未来人材育成につながるようにお願いしたい。」とお言葉を頂きました。

代表スカウトが知事のご期待に添えるように努力してまいりますと答え、和やかで規律ある式典となりました。今後の富士スカウトの地域での活躍に期待しています。

隼章取得にあたり

認証番号　2711
北九州第１団　ベンチャー隊　**近藤　海大人**

基本「ちかい」と「おきて」の実践に最善をつくす

私はベンチャー隊に上進してから今まで「ちかい」と「おきて」の実践に心がけてきた。その中でも特に、「ちかい」の中にある「からだを強くし、心をすこやかに、徳を養うこと」を念頭において活動を行ってきた。私は常日頃から自分の体調管理に気をつけてきた。活動を行っていく中で非常に大切なのは健康だと思った。また、事故や怪我を起こさないよう周りにも注意を払いながら活動してきた。このとき私はスカウトが快活であるには健康管理に気を配らなければならないと感じた。また、からだを強くすることによって、心に余裕ができるように感じた。こころに余裕ができることによってより楽しく活動を行うことができるようになった。周りを見ることができ困った人々を助けることができ、いつも他の人々を助けたいと思うようになり、他の隊や地区の奉仕に参加したいと思えるようなきっかけをつくることができた。また奉仕をする上で常にだれかの役に立ちたいと思えるようになった。そしてこのことがおきての中にある、「スカウトは友情にあつい、スカウトは親切である」につながっていくのだと感じた。そしてこのことを伝えたいと思い、スカウツオウンを企画した。

人前に立つということはみんなのお手本になるようなスカウトでいなければならないと思い、スカウト活動の中だけでなく日頃から「ちかい」と「おきて」の実践に努めようと思った。自分の通る通学路に落ちているごみを拾い、駐輪場で倒れている自転車があれば元に戻すなど、自分の生活の中においても「ちかい」と「おきて」を意識することができるようになった。このことは私がスカウト活動を展開していく中で重要になると感じた。しかし、活動を展開できるのは決して自分ひとりでできることではない。隊長をはじめベンチャー隊の指導者たち、母、そしてこの１団の皆さんの助けがあってこその活動だということだ。私がスカウト活動をしていく上で困難にぶつかってしまうときもあった、そんなときに私にアドバイスをくれた隊長や副長方、いつも影で支えてくれた母、奉仕のときに声をかけてくれた団委員長や他の隊の隊長や指導者方全ての人が私を支えてくださったことを忘れてはいけない。

また、隊長と、今までの活動や自分が成長してきたことを話すうち、この世に生まれてきたことが決して当たり前のことではなく、多くの人の命がつながっているのだと感じた。そのすべてのことに対して感謝の気持ちを持たなければならないと思った。これが「おきて」の中の最後にある、「スカウトは感謝の心をもつ」につながるのだと思った。私はこれから「ちかい」と「おきて」の実践をもっと意識して活動に取り組んでいけばスカウトとしてのあるべき姿に近づけると思った。

私は４月から海外に語学留学をする。語学留学という海外で英語を学ぶという貴重な体験をさせてくれる母のためにも、海外でも活躍ができるぐらいの語学を身につけていきたいと思う。そして隼スカウトとしての自覚をもって、地区や県連などのボーイスカウト活動にも積極的に参加し、後輩スカウトのスキルアップや進級の目標になれるよう、そして多くの人の期待に答えられるようにしていこうと思う。

更にこれからも「ちかい」と「おきて」を胸にスカウト活動を展開していきたいと思う。

二度目の決意表明

北九州第14団　ボーイ隊　福屋　桃子

３月５日、『いのちのたび博物館』にて北九州市青少年健全育成全市キャンペーンで決意表明をしました。

勉強や友達関係などで悩み、苦しんで命を落とすニュースをたくさん見かけます。私は、ニュースを見るたびに悲しく思います。勉強や友達関係で悩んだ時に、一人で抱え込まないで親や先生、友達に相談すれば必ずどこかに解決策が見つかると思います。私は、悩んだり不安になっている人達がいたら、力になってあげたいと思います。

今回、二度目の決意表明をしました。私は、今春から中学生になります。楽しみもありますが、不安もいっぱいです。勉強や部活を通してたくさんの仲間を作り、ボーイやこのキャンペーンで学んだことを生かしていきたいと思います。

第三十九回 北九州青少年健全育成 全市キャンペーン

子どもまつり　平成28年４月29日

若松区子どもまつり

北九州第４団

風は強かったが晴天に恵まれました。

私達北九州第４団のコーナーは桜の小枝で作る【鉛筆マスコット】作りです。事前にカットしてある小枝の角を紙ヤスリで削り芯に色付けし、ヒートンとひもを付け、ニスを塗って出来上がりです。訪れた子ども達はボーイとベンチャースカウトに手伝ってもらって、可愛いマスコット作りを楽しんでいました。

戸畑子ども祭りに参加して

北九州第46団　カブ隊　**黒坂　奈美**

今日は楽しかったことが３つあります。1つ目は自分たちでお店のじゅんびをしたことです。みんなが楽しめるように工夫してむすぶのが楽しかったです。

２つ目は工作です。一番みんなが楽しめるようになっていたので、小さな子にも人気があるし、大きな人にも人気があって、とても工夫していたのでいいなと思いました。３つ目はそうじです。いつもの夜宮公園にかわってごみがない公園にできたのが気もちよかったしうれしかったので、そうじって楽しんだなと思いました。

今日一番よかったのは、きょうりょくしあえた所と思います。お店をするときやまわるじゅんばんをきめる時も、心を一つにしてきょうりょくしていると思いました。

遠賀子どもまつり

遠賀第３団　**坂本　國實**

遠賀地区の子ども祭は、毎年遠賀第２団が遠賀町より依頼を受け，遠賀第３団はスケットとして参加していましたが、今年からは、一緒の立場でお受けすることになりました。ボーイスカウトのコーナーでは、モンキーブリッジ、丸太をのこぎりで引き焼印を押してつくるペンダント、さらに今年は桜の木の輪切りにロープワークで飾り付けをしたペンダント作りも追加しました。10時から14時まで休む間もなく、ＲＳ・ＶＳ・ＢＳ・ＣＳのスカウトがそれぞれのコーナーで指導者やシルバースカウトの手助けをしてくれました。また熊本地震の赤い羽根共同募金活動もＢＶＳ隊・ＣＳ隊が行いました。

八幡東区子どもまつり実行委員

北九州第３団　団委員長　**上田　加代子**

第67回八幡東区子どもまつりが4月29日（昭和の日）に高炉台公園一帯で開催され、前日からの雨も止み、晴天に恵まれた１日でした。開会式は祝町小学校生徒の司会で進行し、実行委員長の開会宣言でこどもまつりが開始されました。アトラクションでは高見幼稚園児によるダンス等があり、観客の皆様から拍手を送られとても可愛かったです。11時よりゲーム・バザー開始の合図でパスポート券を持った子ども達が、お目当てのゲームやバザーで楽しんでいました。ボーイスカウトでは、14団はカーリングゲーム、45団はパックトンボ（牛乳パックで作る）等で参加こどもと一緒にゲームや工作に興じて楽しい１日を過ごしました。

第59回　班長訓練会　平成28年3月19日～21日　北九州第１団かぐや広場

【運 営 長】田添二朗
【運営奉仕】竹原健児・和田俊之・丸山哲児・肉丸純二・植原康一・飯田宏一・大西康夫・桂田正毅・安達裕吾
【隊　　長】髙木昇太　**【訓練副長】**吉岡秀拳　**【庶務副長】**山田理枝子・中川真智子
【上級班長】後藤佑太　**【隊　　付】**秋葉洋太・井上敬太・松永悠世・渡辺かんな
【訓 練 隊】西優斗・山田尚輝・松井拓海・竹原由騎・後藤世次・大津優斗・岡田温人・大西知花・坂本留菜・飯田成美

班長訓練会

北九州第３団　ベンチャー隊　**後藤　佑太**

私は今回初めて班長訓練会に参加した。しかも上級班長という立場で参加させてもらった。班長訓練会における上級班長の役割はスカウトとしての見本となる姿を見せ、技能を班長・次長たちに伝授する事である。班長訓練会が終わって上級班長としての役割が果たせたかを振り返るとまだまだやれたと思う。点数をつけると100点満点で30点ほどである。

私はそこに班長・次長が集まっているということを忘れていたのかもしれない。この訓練会の後、参加スカウトが原隊に戻ったとき、班員に教えてやらなければならない。10教えても吸収するのは３か４くらいだろう。ということは、私は20か30位を伝えなければならなかったのか、と気づいた。これからの為なのだから、もう少し強く言っても良かったのだろうと終わってから気づく。

ではどうすれば良かったのか。私に足りなかったことは「予習」つまり「イメージトレーニング」であると思う。上級班長なんて、ほぼ指導者である。事前にプログラムを見て、予想される場面をイメージして、そこで伝えたいことは何か、伝えなければならないことは何かと考えていれば今回の倍くらい技能を教えられたのではないかと思う。

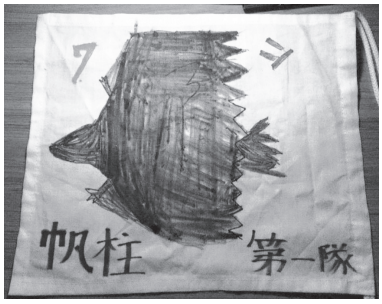
正直、今回のキャンプは少し緩めだったと思う。だからこそゆっくりと技能を定着できたのではないかと思う気持ちもある。

これから私はボーイスカウトの指導者、更にボーイスカウトではない上司という立場に置かれるときが来るであろう。感想文がほぼ反省文になってしまったがこの反省がいつか必ず役に立つと思っている。準備不足ののせいで後悔の連続となった。勉強したことは私の方が多かったかもしれない。

班長訓練会

北九州第１団　ベンチャー隊　**井上　敬太**

僕が実際に班長だったときには班長訓練会は開催されず、本当は班長の時に参加したかったのですが、今回が初めての参加となりました。この訓練会で班長である上で必要な技能の確認をすることができました。また、隊付としての参加だったので、今までと違って指導者側の立場で活動しました。僕は二日目の夜に早退し、救急法講習会参加のため、三日目は参加することができませんでしたが、一日だけでも参加してよかったなと思います。ベンチャー隊での活動はボーイ隊での活動と違って自分から積極的に動かなければいけないので、今までの経験をいかして頑張っていきたいです。



班長訓練会の感想

北九州第46団　ボーイ隊　**大西　智花**

私は今回班長訓練会に参加して、班長に必要な技術や基本的な技能を確認できたので良かったです。

一つひとつのゲームで他の班と競争してすごく楽しかったです。一番楽しかったのはキャンプファイヤーです。私たちの班は桃太郎にアンノンスカウトを少し混ぜた劇をしました。だけど配役を簡単なストーリーしか決めずにほとんどアドリブで行ったので、めちゃくちゃグタグタになってしまいました。でもそれはそれでとても楽しかったので、良かったです。他のゲームもして楽しかったです。

他にも殺人光線をした時は上着を交かんしてみたり、人影に隠れたりしてボールを取ることはできなかったけれど、あと少しのところまで行くことができたので、すごく楽しかったです。だからまたやりたいです。

大変だったのはハイキングです。道を違えてしまったり、どの道が正解かわからなくて、立ち止まったりしました。しかも、チェックポイントごとにある課題が難しかったので、よけいに時間がかかりました。とくに白ヘビのやつが難しかったです。結局正解ができなかったのでまた、リベンジをしたいと思います。

今回の班長訓練会では総合得点で他の班に勝つことができたし、二つの班しかないけど優秀班になれたので、良かったです。でも完ぺきではなかったと思うのです。うまくできなかったところはちゃんとできるようになりたいです。

この班長訓練会に参加して、普段だとなかなか関わることがない、他団の人々といろいろな話ができて、すごく楽しかったです。今回学んだことを原隊での活動でしっかりと生かしていきたいです。また、班長訓練会に参加できたらいいです。

班長訓練会を通して

北九州第１団　ボーイ隊　**松井　拓海**

３月19日から21日に北九州第1団バッファロー班班長として班長訓練会に参加しました。

一日目。設営　僕たちの隊では、テントを建てる時、フライと本体を同時に建てますが、今回は別々に建てました。同時に建てると後から取付けしなくていいけれど、別々に取り付けた方が結果早いことがわかりました。

二日目。ハイキング　僕は、ハイキングが苦手だけど、道に迷うことなくゴールできてよかったです。同じ班の人がよく地図を読めていたおかげなので、自分も見習って読めるようになりたいです。

三日目。撤収　みんな、班長なだけあって、素早く行動して、あっという間に片付けができました。自分も含めてバッファローの班員も、素早く行動することができるようになりたいです。

最後にこの班長訓練会でたくさんのことを学び、さまざまことに気づかされました。班員にも伝え、班のレベルアップになればいいなと思います。三日間、ありがとうございました。

班長訓練会を終えて

北九州第37団　ボーイ隊　**岡田　温人**

僕がこの班長訓練会を終えて、学んだ事は、きょうせい的に班員にさせるのではなく、班のみんなで協力すると言う事、そして、テントサイトは、自分達の家となる所だから、自分達で住みやすい様にしたり、ゴミなどが落ちていたりすると、すぐに拾い、つねにテントサイトをせいけつにしておくという事です。

今、北九州第37団の僕たちの班に最も必要なのは、チームワークだと思いました。今、僕たちの班は３人という少ない人数で活動しています。なので、班員のみんなが協力して活動していかなければなりません。今回の班長訓練会で学んだ事や新しく知った技術を後輩に教えて、よりチームワークを良いものにしていきたいです。

テントサイトは、僕たちの家なので、ゴミや水の処理などはしっかりとおこなって、いつもせいけつにしておきたいです。

これからのスカウト活動でも今回のキャンプで学んだ事をぞんぶんにはっきして、よりよい、楽しいキャンプを目指していきたいと思います。自分の事だけを考えるのではなく班員のみんなの事も考えて行動していきたいです。

班長訓練会で得たこと

北九州第３団　ボーイ隊　**後藤　世次**

私は班長訓練会キャンプを通して多くのことを学んだ。

その中でも一番驚いたのは立かまどである。今まで普通のかまどしか使ったことがなかったので、こんなかまどの作り方があるのだと感心してしまった。

その他にも私はチームワークの大切さに気が付いた。初日、私は初めて会った人たちが班員だったので、なかなか協力するということができていなかった。しかし、この３日間で絆を深められたので最終日には協力するということができていたと思う。このことでやはり、連携するということがどれだけ重要なのかということを痛感した。

私がいたワシ班は全体的に良い班だったと思う。キャンプファイヤーでの計画不足やハイキングの読図があまりできなかったなどの反省点もいくつかあるが技能も少しあり、何よりも協力しあうところが良かったと感じた。

この班長訓練会キャンプで私は自信が持てるようになった。だが、この程度でうぬぼれず、日々努力していきたいと思う。

班長訓練会をおえて

北九州第１団　ボーイ隊　**山田　尚輝**

班長訓練会で学べたことは、班長としての自覚があるか、しっかりしておくなどいろいろなことを学べました。そして班長として知っておくこと、ロープ結びなどをちゃんとできるようにするなどでした。ぼくはロープ結びがなかなかできなくて、困っていました。でも班長訓練会でロープ結びはどうするかなどを知り、そしてぼくは他団の方たちにお世話になりました。ハイキングの時に少し道に迷ったりしたけれど、ちゃんとゴールができました。食事もけっこうおいしかったです。他団の人と仲良くなれたし、とても楽しかったです。

ぼくは班長訓練会で学べたことを大切に自分で技能を高めていき、そして班員に班長はこういうのだということを教えるということを知りました。

班長訓練会に参加して

北九州第46団　ボーイ隊　**坂本　留菜**

私は「どうすれば班員が自分の意見を自分の口で話してくれるか」ということを知りたくて、班長訓練会に参加しました。その班長訓練会で班長をさせていただきました。班員が個性豊かなメンバーだったので、意見がバラバラになったり、一日目は「どうでもいい」や「なんでもいい」など適当にする人がいたりして困っていたけれど、反省でこの話をしたら、二日目は質問すると自分の意見を話してくれるようになりました。たまに「なんでもいい」という意見がありましたが、それを聞いた次長や他の班員が「なんでもいいはだめ」など言ってくれたので、その班員もちゃんと意見を出してくれました。なので、劇や歌をみんなの意見を取り入れてできたと思います。その他にも、班で協力するゲームが多くて、たまに班の中での言い合いがあったり、他の班との言い合いも多かったりしましたが、点数を競いながら活動しました。班対抗では、班で仲を深めようと思い、しりとりをしたり、皆の意見を聞きながら歩いたり、ジャンケンをしたりしました。だから、点数が悪くても、あきらめないで活動できたと思います。

班長訓練会に参加して思ったことは、班で反省をし、その反省を改善しようと思うことで、班がまとまるのではないかなということです。だから、自分達の班でも反省し、それを改善していけば自分の意見も話してくれる班になるのではないかなと思いました。

北九州西地区第59回班長訓練会に参加して

北九州第46団　ボーイ隊　**飯田　成美**

僕は、今回の訓練キャンプは良いものになったと思います。２泊３日の中でたくさんの人と知り合えたし、たくさんの技能を身に付けることができました。今回のキャンプで学んだことは３つあります。

１つ目はコミュニケーションをとることの大切さです。活動をしている中でコミュニケーションを取っていた時と取っていなかった時では作業スピードはかなり違いました。特に、最後の撤営の時間は、とてもスムーズに速く動くことができたと思います。

２つ目は、料理の大切さです。この３日間しっかりと美味しい料理も作れていたから、元気もでたし、やる気もでたのだと思います。３日間どの料理も成功して良かったです。また食材への感謝の心をもつことも大切だと思います。感謝の心を持つことで料理も美味しくできたと思います。

３つ目は、ロープワークの大切さです。今までロープワークは、いつ使うのだろうとか、必要なのかなと思うことがありました。ですが、今回の立ちかまど作りでいかにロープワークの大切さが分かりました。少しでもしばりが弱かったりしたらすぐかたむいてしまう立ちかまどを作らないためにも、しばり方をしっかりと知ることが大切だと改めて思いました。結果自分たちの作った立ちかまどは若干かたむいていますが、奇跡的にも中央だけ平行になっていて良かったです。ですが、いつも平行で安定している立ちかまどを作るためにもこれからしっかりロープワークを勉強しておきたいと思いました。

班長訓練会で学んだ事

北九州第１団　ボーイ隊　**西　優斗**

平成28年３月19日～21日に班長訓練会がありました。まず、実施場所のかぐや広場に着いた時、世界ジャンボリーに一緒に参加した飯田君に再会して気持ちが一気に盛り上がりました。班決めで、僕は班長に志願し班長になり班名もワシ班としました。昼食の時、みんなと話し、それぞれ普段は各班でどんな活動をしているのかを聞き、班長ならではの共通の話題もたくさんあり、一体感が持てました。このメンバーでキャンプが出来ると思うと本当にワクワクする思いでした。昼食後の設営では、副長が効率のよいフライやテントの建て方を教えてくださりました。そのおかげで上手く建てることができました。その後、竹工作、夕食作り、ナイトゲームと盛り沢山で、あっという間の初日でした。

二日目はハイキングでした。読図は少しのミスはありました。でもうまくいきましたがペース配分に失敗して遅れてしまいました。チームワークは初日よりとれていたのにと悔しい思いをしました。

僕がこのキャンプに参加してよかったと思う事は、この三日間で自分に少しだけ自信がついた事と自分に足りない部分も具体的に見えてきた事です。自分の判断の甘さに気づけた事です。技術のスキルアップやチームワークの大切さなど多くのことを学べたキャンプでした。これからは、学んだ多くの事を班員に伝えていきたいです。そして自分に厳しく、班員に心の底から信頼される班長になりたいです。

班長訓練会に参加して

北九州第1団　ボーイ隊　**竹原　由騎**

３月19日から３月21日に行われた班長訓練会に参加しました。他団のスカウトと活動を一緒にする事や部活で少し遅れての参加でしたのでとても緊張しました。しかし、いつも活動に使っている「かぐや広場」での班長訓練会でしたのですぐになれることができて良かったです。

今回の班長訓練会で思い出に残ったのはナイトゲームでした。闇の中でボールを守っている人にばれずにボールを取るゲームはとてもスリルがありました。また、ハイキングではたくさんのチェックポイントがありましたが、特に計測は長い距離を測らなければならなかったのでむずかしかったです。キャンプファイヤーでは、僕たちの班は浦島太郎の出し物をしました。大統領ゲームではとても盛り上がり楽しむことができました。２日目の朝の点検ではいくつか直さなければならなかったところがありましたが、３日目の点検では前日に指摘されたところをちゃんと修正することができました。

今回の班長訓練会ではいろいろなことを学ぶことができました。その中でも班長としての役割を自分なりに考えることができたと思います。テントの設営や立ちかまどを作る時やハイキングの活動中に班員への指示の出し方です。指示のひとつで班全体にまとまりが出来、みんなで協力して行動することができることです。自分にとって理想の班はみんなで協力してお互いをカバーしあえる班になることです。そのためにはおきての一つである快活さを忘れずに班員が活動を楽しめるようにしたいと思います。班員のことを考えて気配りしながら、活動を行い、班員同志が助け合うことが出来るような班にしていきたいと思います。

班長訓練会でお世話になった隊長や指導者の皆様また、関係者の方々ありがとうございました。

班長訓練会を終えて

北九州第4団　ボーイ隊　**大津　悠斗**

僕は３月19日から21日の３日間、班長訓練会に参加しました。

１日目は９KCで会った人もいたけど、ほとんどの方が初めて会う人でしたので、ちょっと不安でしたが直ぐに仲良くなれました。

テントを張る時各団のやり方が違って時間がかかってしまいました。その上に支柱が曲がっていたりして、なんだかこわかったです。立かまどは、角しばりなどの結びが班長と僕くらいしかできなくて、事前課題にあったのに何でできない人がいるのかと、イライラしました。でも自立していたので良かったです。ご飯はスパゲティだったのでおいしかったです。

2日目、ハイキングに行きました。座標と道を間違えないで行けたことが一番良かったと思いました。途中の課題はロープ以外の結果は最悪でした。歩足や計測などもう一度やり直さないといけないと感じました。ハイキング中はしりとりをして楽しくできました。夜のキャンプファイヤーは、もうちょっと面白いスタンツができればと思いました。

3日目は主に撤営をしました。特に問題なくできました。

3日間山猫班で良かったことは、元気よく楽しくそつなくできたことです。悪かったところは点検です。点検講評の悪い部分は全部山猫班のことだと思って聞いていました。3日目の点検時も全然改善されていないと思っていました。そこが悪かったと思います。点検が悪かったのと優秀班にはなれなかったけれど、優秀スカウトになれました。積極的に動いていたと言われました。けれど道具を貸してくれた人や班長も一緒に考えてくれたことに感謝しています。とても楽しいキャンプで、またやりたいとと思いました。

DL・DC集会　平成28年４月24日　玄海青年の家

デンリーダー・デンコーチ集会を終えて

北九州第14団　カブ隊副長　**牟田　宏**

４月24日、前日の雨も上がり、朝から晴天の中、若松玄海青年の家において北九州西地区デンリーダー・デンコーチ集会が開催されました。ボーイスカウトでは、本年より年度替えが、９月から４月に変更となったためこの時期の開催となりました。

今回の参加人数としては、ＤＬ・ＤＣ・副長17名、スタッフ10名の計27名での集会となりました。この集会の目的としては、他団のＤＬ・ＤＣと情報交換をする。②カブ隊指導者、ＤＬ・ＤＣが、組集会を理解する。以上の二つでしたが、②については、参加者全員が、ある程度、理解できたのではないかと思います。ただし、①については、午前中のみの開催だったため情報交換をする時間が取れませんでした。この点は、次回の集会に生かして行きたいと思います。又、４月の開催については、新年度の関係からボーイスカウト以外でも色々な行事が、行われるため６月頃に開催してはどうかとの意見が出されました。

最後に、今回の集会に参加して頂きました各団のＤＬ・ＤＣ・副長の皆さん、大変お疲れさまでした。

デンリーダー・デンコーチ集会に参加して

北九州第46団　デンリーダー　**花田　美佐子**

今回初めてデンリーダー・デンコーチ集会に参加させていただきました。

今まで保護者として何気なく見聞きしていた「やくそく」や「さだめ」、組集会の集散法や開閉会セレモニーについて、それぞれ説明や実演があり、初めて知る意味や内容に感心させられるばかりでした。また、活動の中でチーフリングを作るのに夢中になったり、チーム対抗ゲームで必死になったりと自分が子どもになったようでとても楽しかったです。

これからデンリーダーとしてカブ隊に参加することになりますが、正直「私にこの役が務まるのだろうか」という不安な気持ちでいっぱいです。しかし、私たち親子を温かく受け入れて下さった団の指導者や保護者の方々、スカウトのみんなと一緒に、わが子だけでなく、私自身も楽しみながら様々な経験を積んで、同じように成長していけたらいいなと思っています。

デンリーダー・デンコーチ集会に参加して

北九州第51団　ボーイ隊　**木村　友紀**

ぼくはデンリーダー・デンコーチ集会に参加して、デンコーチがカブ隊でどのような役割があるのか、デンコーチの仕事内容がよくわかりました。デンコーチはデンリーダーの補佐で、基本的にデンコーチがカブスカウトに実技を教えることを学ぶことができました。

他の団のスカウトと交流することで、今までにはないいろいろな見方をすることができるようになりました。また実際にカブ隊のゲームなどをすることによって、何が大切かわかりました。開会式や閉会式は団ごとに多少違いがあったので、正しい方法を確かめることができました。また隊長たちによる式の演技もとてもわかりやすかったです。

このデンコーチ集会を終えて、デンコーチになったときには、この経験を生かしてがんばりたいです。

ＤＬ・ＤＣ集会に参加して

北九州第１団　ボーイ隊　**河津　琢磨**

４月24日にＤＬ・ＤＣ集会が行われました。まずカブ隊での「やくそくとさだめ」について具体的に確認し、組集会・隊集会の集合と解散の方法を指導者の方の実演を交えて理解しました。次にクラフトでは革の切れ端を使って、イカの形をしたネッチリングを作りました。

その後、集会などで使える「人間知恵の輪」という、手を皆でつないだ状態で、体を使い複雑な体勢から元に戻していくミニゲームをしました。これは、一つの動作でも間違ってしまうと、戻し方のパターンも変わってくるので大変でした。その他、新聞紙を使って、紙片をつなげていき、人が渡ってタイムを競うものや、紙コップには入ったもののにおいをかいで、何かを当てる「キムスゲーム」など午前中だけの短い時間でしたが、多くの事を体験し、楽しむ事が出来ました。

この日学んだ事は、ボーイスカウトの企画やＤＣとしてカブ隊の集会で実行に移していこうと思います。集会に参加させてもらい、ありがとうございました。

ＤＬ・ＤＣ集会

北九州第１団　ボーイ隊　**和田　慧太**

僕は、デンコーチとして交流会に参加しました。交流会では、ゲームやクラフトをしました。特に、イカのチーフリングを作るのが面白かったです。簡単にチーフリングが作れることがとても勉強になりました。他には、カブ隊のやくそくとさだめの確認、カブ隊の役割について学びました。カブ隊のやくそくとさだめは、ほとんど覚えていなかったです。また、やくそくとさだめの意味を細かくは知らなかったので、勉強になりました。そのことを忘れずに、これからのデンコーチに活かしていきたいと感じました。カブ隊の役割も、頭の中にいれておきたいと思いました。この集会を通して、さらにデンコーチについて考えることができました。これからの活動に活かしていきたいと思います。

ＤＬ／ＤＣ集会に参加して

北九州第１団　カブ隊デンリーダー　**宮里　義昭**

息子がしかスカウト、娘がビーバースカウトでお世話になっており，妻はボーイスカウトの広報で仕事をしていますが、私はボーイスカウトの活動内容について、ほとんど何も知りませんでした。たまに息子がデンリーダーの話をしているときには、てっきり“デン”さんという名字のリーダーだと最近まで思うほど、ボーイスカウトについて理解していませんでした。

しかし、ひょんなことから今年度カブスカウトのデンリーダーを引き受けることになり、４月24日（日）には玄海青年の家で行われたＤＬ／ＤＣ集会に参加しました。

交流会ではボーイスカウトの指導者の方から「デンリーダーの役割」や「やくそくとさだめ」について講義をして頂き、ゲーム練習の実技体験をして大変充実した時を過ごすことができました。ゲームは初めて体験するものばかりで、よく工夫されているという印象を持ちました。

現在は、カブスカウトの集会に参加して、少しずつですがデンリーダーの役割について学んでいる状況です。まだ頼りないデンリーダーですが、これから１年間どうぞよろしくお願い致します。

救急法講習会を終えて

健康安全委員長　**小柳　輝雄**

3月21日の１日だけの開催になりました。参加者も13名も集まり、講師の方々もやりがいがあり、熱の入った講習会になりました。

スカウトは真剣に講義を聴きメモをとり、実技の時は少し遠慮気味で消極的になりました。

進行していくにつれスカウト同志でチームワークがとれて話し合いがうまくいきだした。講師の皆様には忙しい中を資料作成からしていただき本当にありがとうございました。

スカウト感想文

組長になって

北九州第３団　カブ隊　**今坂　楓**

ぼくはボーイスカウトに入れて、とてもうれしいです。

楽しい時、きつい時、悲しい時は仲間と協力してこれからも頑張って行きます。キャンプや野外活動、募金活動をしたり、色々な事にチャレンジして行きたいです。

上進式で組長に任命されました。１組しかありませんが組をまとめ、技能を身に付けとてもよい組長になれるように頑張ります。

久しぶりの山歩き

北九州第45団　ボーイ隊　**金光　虎太郎**

５月８日に団ハイキングで、山登りをしました。

バスや船を乗り継いで若松の渡し場まで行き、そこから海岸沿いを歩いて高塔山に到着しました。そして昼食後は石峰山に向かいました。石峰山は高塔山より標高が100ｍ高く、急な坂を上り、へとへとになりました。帰りは藤の木駅まで歩き、ＪＲに乗り折尾経由で八幡駅まで列車の旅でした。

久しぶりに良い天気の中、たくさん歩き気持の良い活動ができました。また高塔山の山頂で食べた弁当がいつもより美味しく感じられました。

こどもまつり

北九州第37団　カブ隊　**宮城　旬**

４月29日に、カブ隊のみんなと穴生ドームにいきました。

500ミリのペットボトルで、ゴムをとばす道具をつくり、いろんな友だちにつくりかたを、教えてみんなであそびました。ふうせんで作ったけんや犬をもらいました。とても楽しかったです。また、こどもまつりにさんかしてみんなといっしょにあそびたいです。

歓迎キャンプ

北九州第１団　ボーイ隊　立木　寛隆

４月30日から５月１日に歓迎キャンプがありました。最初テントの設営があり、フライ→A型の順に組み立てました。天気にも恵まれ、すごく順調に進みました。ぼくはA型テントのペグ打ちを担当し、一本目で岩に当って、ハンマーをおってしまいました。しかしその後は、なにもおこらず、夕飯のカレーライスをおいしく食べました。米飯のコゲがひどく、なんとかルーをしみこませて食べました。その後恒例の大統領ゲームがあり、ぼくは５番という好スタートながら、最初に脱落してしまい、最悪のスタートを切ってしまいました。しかしそこから、うらみを込めて５番をねらい打ちし、粘った末に最終順位１番という好成績で終えました。今回は女子スカウトが居らず、女子テントがなかったので広々とねれました。

二日目は点検に向けて朝早くに起き、朝食でおいしい米を食べて点検にのぞみました。講評はハヤブサ班の評価が良く、優秀班は無理だと思っていたその時、閉会式で見事「快活さ」を評価され優秀班に輝きました。取れてよかったです。

交通ひょうしき・ミニハイキング・きつねうどん作り

北九州第46団　カブ隊　成清　巧真

さいしょは、ひょうしきをつかってビンゴゲームをしました。ぼくは３枚取れました。１組は６ビンゴで２組は10ビンゴ（パーフェクト）でした。ぼくたちの組が負けてくやしかったです。

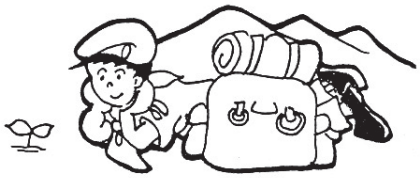
昼ごはんはきつねうどんを作りました。僕はねぎを切るやくでうまくできました。きつねうどんはできたけど少し味がこいかったです。

ごごは交通公園に歩いて行きました。じゃんけんに負けてしまったので５分おくれて出発しました。でも何とかつきました。そこでまたどちらが先にのるかジャンケンをして勝ったので自転車に先に乗りました。最初はたいちょうについていき、後からはみんなでべつべつに乗りました。50分間乗れたので楽しかったです。

次の集会もハイキング（サイクリング）なので楽しみです。

ひとりキャンプ

北九州第４団　ボーイ隊　嶋本　龍人

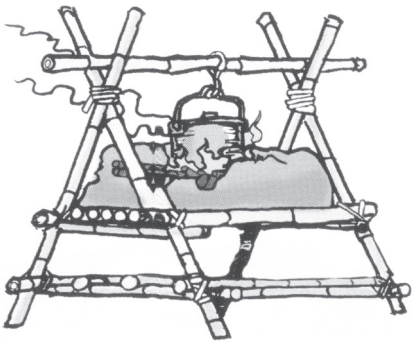


ぼくは５月14日と15日に帆柱キャンプ場でひとりキャンプをしました。僕がキャンプで苦労したのはテント張りです。理由はテントが大きくて立てにくかったからです。でも立った時はすごくうれしかったです。反対に楽しかったことはピザ作りと燻製作りです。ピザは焼くときにダッチオーブンを使いました。ダッチオーブンは重くて火力もいるので、とても苦労をしました。でも完成したピザはとてもおいしかったです。また燻製はベーコンが特に美味しかったです。

ぼくは一人でキャンプをしたことがなかったので、最初はできるか心配だったけれど、無事にできてほっとしました。これからはこのキャンプでしたことを生かして早く１級スカウトになれるように頑張ろうと思います。

歓迎キャンプ

北九州第１団　ボーイ隊　西　優斗



今回のキャンプは人数が少ないキャンプでした。ですが設営はスムーズに進みました。かまどはとても不安定でしたが、二日目の朝早くに起きて、中川くんと補強しました。

一日目の五時半から式があって正式に櫻井さんがボーイ隊ワシ班の班員になりました。夕食では僕がご飯をこがしてしまいました。カレーの方はとてもうまくできました。夜のプログラムでは、僕は大臣までなれたのに、気づいたら一番後にいました。それでも楽しかったです。二日目の朝食の米は夕食に比べるとうまくできました。櫻井さんと権藤さんは、一日目の夜に帰ったので、二日目は三人でしたが、だいたいの事はなんとかスムーズにいきました。閉会式で僕は「優秀班はハヤブサ班かな」と思っていました。しかし、優秀班がワシ班と言われた時は、とてつもなくうれしかったです。今回の優秀班は班員のおかげでとることができました。だから僕も技術を磨いて班員のみんなと一緒に成長していきたいです。

楽しかったカブ隊のキャンプ

北九州第51団　カブ隊　三好　卓斗

北九州第51団のカブ隊は、３月19日～21日にキャンプをしました。中でも心に残ったことは、よもぎ団子を作ったことと、ビーバー隊を招待したことです。よもぎ団子は「春を探しに行こう！」でよもぎを集め、その日の夜ご飯で作りました。風が強くてなかなか火がつかずに、とても苦労しました。

ビーバー隊招待では、カブ隊とビーバー隊で一緒に夜ご飯のカレーライスを作りました。その後キャンプファイヤーをしました。その時カブ隊は、リコーダーで「となりのトトロ」を演奏しました。

今度のキャンプはとても楽しかったです。今年のキャンプもがんばります。

カブキャンプ

北九州第４団　カブ隊　うらつか　ゆあ

5月のキャンプでほばしら山に行きました。ケーブルカーのえきから、山のぼりをはじめました。山のみちは石や岩がたくさんありました。さかをのぼったり、くだったり、あるいたり、はしったりしました。ヘトヘトになってキャンプじょうにつきました。はじめてのテントはくで、わくわくしました。テントの中でともだちとたくさんあそびました。朝テントの外のとりのなきごえで目がさめました。
つぎのテントはくでもいろいろなことをやってみたいです。

アイスクリームを作ったよ

遠賀第２団 カブ隊　神谷　友晴

ぼくはカブスカウトでアイスクリームを作りました。
まず、ボールに牛乳と砂糖と卵（卵黄）生クリームを入れます。
次にあわ立て器でまぜ、ふたのついたコーヒーの缶に入れます。
それを氷と塩をたくさん入れた袋に入れ布で包みテープでまいて外で30分それでキャッチボールをしました。
取り出してふたを開けたらきれいに出来てびっくり。
面白くておいしかったからまたしたいと思います。

団　便　り

「 北九州第46団　春の上進団キャンプ」

北九州第46団　ボーイ隊 隊長　植原　康一

４月２日～３日、玄海青年の家で団キャンプを実施しました。今回のプログラムはボーイ隊で企画する事になり、スカウトにはカブ、ビーバー、見学者に奉仕する心がけで臨むように伝えておきました。

当日は、設営と準備のためボーイ隊は朝から出発し、カブ隊、ビーバー隊が着く前にテントと国旗ポールを設営し、ゲーム大会でのリーダーシップをとるように確認しました。

昼前にカブ隊、午後からビーバー隊、14時に見学者10名が揃って開会式を行い、野外ゲーム大会、夕食作り（カレー）、キャンプファイヤーと忙しいプログラムをなんとか終えて入浴、就寝と、あわただしい1日が終わりました。

２日目はボーイ隊で朝食を作り、みんなでおいしくいただきました。朝食後に朝礼、育成会総会、上進式を楽しく過ごし、昼食のホットドッグをみんなで食べ、あっという間に１泊２日の団キャンプが終わりました。

不十分なキャンプ計画ではありましたが、団の指導者やスカウトの協力がありおかげでなんとか無事、楽しく団キャンプを終えることができ、感謝しています。

団だより（新制服での上進・入隊式）

北九州第14団　カブ隊 隊長　梶原　公司

４月10日、東田大通り公園で、団合同の上進・入隊式を行いました。

団員が、大輪になり、それぞれの隊への引き継ぎを終えた上進スカウトと新入隊スカウトたちは、さっそく新制服に着替え、それぞれの隊長と一緒に隊旗を掴み、スカウトサインをして「ちかいとおきて」を言い、新しい隊へ合流しました。

昼食後は、奉仕「クリーンサンデー」、全体ゲーム「めかくしムカデ」を行い楽しい一日を過ごしました。

上　進　式

遠賀第２団　村上　真由美

遠賀第3団、2団の合同上進式では、3名のビーバースカウトが、海を渡り、丘を越え、長いトンネルを抜けて、カブになりました。
真新しいカブの制服を身にまとい、少し照れた様子でカブの仲間入りができました。
皆の前に出て、大きな声で「カブスカウトのやくそく」と「カブスカウトのさだめ」を言う事ができ、とても感動しました。
昨年のカブは、２組での活動でしたが、今年は、３組で活動します。私は、今年度デンリーダーとして、スカウトと共に活動します。スカウトは学年が１つ上がり、お兄さん、お姉さんになり、リーダーシップをとっています。新しい組で新たな仲間と共に協力して、これからもスカウトと共に頑張ろうと思いました。

あたらしい仲間

北九州第37団　カブ隊副長　笹井　健

３月26日から二日間、カブ隊お別れキャンプを行った。場所は玄海青年自然の家。サプライズは体験入団のご家族。体験君はシカの年。すぐに入団して欲しい気持ちを抑え、まずは親子で楽しんでもらおう。大池公園から８キロウォーキング。体験者にはいきなりキツかっただろうか。自転車で遊んだ後、パンク修理の技能訓練。スカウトのノリに違和感ないだろうか。

食後の自由時間。体験君が一人ぼっちだぞー！クマ組長、シカ次長が遊びに誘う。帰りの８キロウォーキング、疲れたら体験君もスカウトも集まってお喋りしながら歩く。見た目は楽しそうだ。

お別れの時、お父さんの話、こんなに歩いたのは生まれて初めて、初対面でこんなに仲良くしてもらったのも初めてとの事。
で、この体験君どうなった。

５月新入団の木本瑛太スカウトになりましたよ！

上進式について

北九州第３団　カブ隊隊長　稲員　恭比路

４月16日（土）に戸畑生涯学習センターで上進式を行いました。

スカウト一人ひとりが自分達で上進式を作り上げるぞ、という気持ちで始まりました。今回の上進者は、ボーイに1人と少なかったのですが、来年はたくさんのスカウトが入隊し上進出来るように団を一つにして頑張って行きます。人数の少ない上進式でしたが、よく声も出ていて式の空気もよくとても印象に残る上進式でした。

団結成65周年記念オーバーナイトハイク開催

北九州第14団　カブ隊隊長　牟田　宏

３月26日から27日にかけ、北九州第14団では、３年ぶりとなるオーバーナイトハイクを実施しました。

今回のコースは、ＪＲ新飯塚駅⇒国道200号バイパス⇒直方⇒木屋瀬⇒馬場山ＩＣ⇒小嶺ＩＣ⇒曲里交差点⇒清納二丁目交差点⇒桃園球場前⇒中央二丁目公園前⇒レインボー広場までの歩行行程32キロです。今回の参加者は、総勢12名で内ハイクのメンバーは、ボーイスカウト３名、指導者（33歳～64歳）４名の計７名です。出発点のＪＲ新飯塚駅に到着した頃から歓迎の雨が降り出し、急遽、雨具を装着して22時00分にスタートしました。各ＣＰを通過後、27日０時39分（予定では１時15分着）に到着した直方中泉工業団地のコンビニで軽食タイムを取り、その後、終着点のレインボー広場へ向け、出発しました。そして参加者全員が、睡魔と闘いながら夜通し歩き続け、ようやく夜明けを迎え、朝日を浴びながら７時13分、三浦団委員長の出迎えの中、無事に到着しました。

今回のナイトハイクでは、スカウトの小原くんが、途中、足を痛めてしまいましたが、最後まで救護車に収容されることもなく完歩した事は、本人にとって大きな自信になった事だと思います。

育成会の皆さまと共に！

北九州第１団　新育成会長　能塚　徹雄

春も近づくある日、突然に相談を頂き私に育成会長の依頼を受けました。少年少女達の為、スカウト運動の事を思い、弱輩ながら引き受ける事にしました。まずは五月　総会に出席しました。

三指、本年度より日本連盟教育規定改制に伴い、4月より新しくスタートする事になりました。梅の花に迎えられて夏のキャンプ、秋の菊花、翌年3月の水仙にて一年間の活動が修了する事になりました。制服も変わり、団上進式に於いても「ハット姿」を見る事ができました。30年程前の活動を思い浮かべながら、夢を見ているような感覚でした。　先の選抜高等学校野球選手権全国大会が開催されましたが、セレモニーの中でボーイスカウトが先導されました。キビットとしたハット姿の行進は流石にスカウトらしく、客観的にたのもしく思えました。

学研都市を囲む、地域の子どもさん達がきっと「ボーイスカウト運動」にあこがれて、入団される事でしょう。

団家族の育成会の皆さまと共に、結束力ある指導体制、強力な受け皿となり、スカウト達の為、さらなる奉仕の精神で支援をしてまいります。よろしくお願い致します。

弥栄

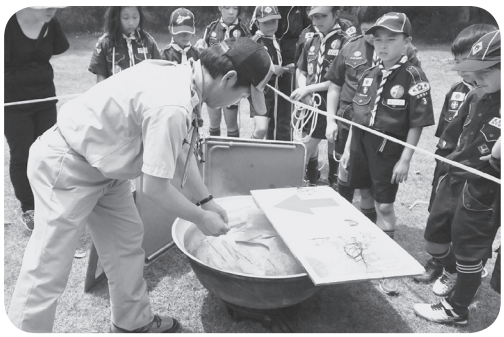
総会報告

北九州第45団　団委員長 **松田　麻左武**

日本連盟の進級時期変更に伴い４月15日（金）に高見市民センターで育成会総会を開催しました。まず、育成会規約の改正を審議した後、平成27年９月から28年３月までの活動報告と決算および平成28年４月から１年間の活動計画と予算が団、各隊から説明があり、いずれも承認されました。特に今年度はスカウトの大幅な減少があり、次年度登録時の４人増を目標に、幼稚園や小学校で45団のPRを積極的に行うこと、指導者と保護者が危機感を持って増員に取り組むことを確認しました。

遠賀第３団　**坂本　國實**

行事	日時・場所	コ　メ　ン　ト
上　進　式	H.28.4.3（16：00） 水巻町中央公民館	CS 隊では、昨年の11月から遠賀第２団と遠賀第３団が合同で隊活動をしていますが、CS隊への上進は合わせて３名でした。また新入隊員が２名おり入隊式も行いました。CS隊のスカウトは、両団合わせて18名となり念願の３組体制となりました。
平成 28 年度 第２回 定例育成総会	H.28.4.16（19：00） 水巻町中央公民館	第１回定例育成総会（H.27/12 開催）で選出された団委員で選任・承認を行った団役員･隊指導者の報告、および育成会･団委員会･各隊の過年度の活動報告･決算、今年度の活動計画・予算を審議し決定されました。育成会長の交代、RS隊長・VS隊長・BVS隊長の交代、新たな指導者の加入と新しい布陣でさらに一層活気ある団になってほしいと思います。ただ、過年度の団活動費に対する予算意識の欠如を鋭く指摘され団委員長として大いに反省するところでありました。
募集イベント	H.28.5.15（10：00） 遠賀町総合運動公園 キャンプ場	水巻町･遠賀町･岡垣町の広報誌に開催案内を掲載したところ、９家族23名（内お子様12名）の参加があり、大いに盛り上がりのあるイベントとなりました。内容は、「野外でランチとデザートを作ろう!!」で、ランチは災害メシと銘打って、ZiPLOCに米と水を入れ大なべの熱湯に入れて炊くご飯とダッチオーブンで作った無水カレーです。デザートは、ボールけりをしながら作るアイスクリームでした。沢山入団してくださることを祈っております。



地区のうごき

【活動報告】

3/2	福岡県90周年記念誌作成会議	シーオーレ新宮
3/5	第39回北九州青少年健全育成全市キャンペーン	いのちの旅博物館東田公園周辺
3/10	富士スカウト 小川連盟長表敬訪問	県庁
3/13	菊・隼スカウト面接	八幡西生涯学習センター
3/13	地区委員会	八幡西生涯学習センター
3/19~21	第59回班長訓練会	北九州第１団かぐや広場
3/21	救急法講習会	八幡西生涯学習センター
3/23	福岡県90周年記念誌作成会議	シーオーレ新宮
3/30	富士スカウト 安倍首相官邸表敬訪問	首相官邸
4/9	県90周年記念誌作成会議	県事務局
4/16	タカミヤ主催アユ放流 （震災のため中止）	紫川河川敷周辺
4/16	総会資料最終読み合わせ	夜宮青少年センター
4/17~23	地区委員会・団委員長会同	八幡西生涯学習センター
4/23	福岡県90周年記念誌作成会議	県事務局
4/24	DL/DC集会	玄海青年の家
4/29	北九州市子ども祭り	各地区
5/4~7	WB実修所 ボーイスカウト課程	脇山野営場
5/14	福岡県90周年記念誌作成会議	県事務局
5/22	地区委員会	八幡西生涯学習センター
5/29	ボーイスカウト全国大会	宮城県仙台市
5/29	団委員長会同	八幡西生涯学習センター
6/5	北九州西地区協議会総会	八幡東生涯学習センター
6/5	北九州西地区育成会総会	八幡東生涯学習センター
6/18	県連総会	アクシオン福岡
6/19	安全研究会RT	玄海青年の家
6/26	第３回ボーイスカウト講習会	玄海青年の家
6/26	第99回ライオンズクラブ 国際大会支援	福岡ドーム

【活動予定】

7/3	皿倉山森の学校支援	帆柱キャンプ場
8/12~16	第12回日本アグーナリー大会	富士山麓山の村
8/	菊スカウト県知事訪問	県庁知事室
9/	地区VSスカウトフォーラム	
10/8	市民体育祭・わいわい広場	総合体育館金比羅池周辺
10/30	技能競技大会	未定
11/	県VSスカウトフォラム	
11/	まつり起業祭八幡奉仕	
11/	信仰奨励研究会	
11/19~20	指導者一泊研修会	

人のお世話にならぬよう
人のお世話をするよう
そしてむくいを求めぬよう
後藤　新平（ボーイスカウト初代総長）

編集後記

「感　謝」

４月からの始まりに変更となり、初めての年となりました。いろいろな情報をたくさんいただきました。進歩関係も活発にまた、入団者も増え出し、とても喜ばしい現状となっています。頑張って編集を行いますので、活動が終わったら、感想文と写真をどしどしお送りください。ストックして次回179号に備えます。お待ちしています。　　組織委員長・小田

☆ 進歩おめでとう ☆

【ビーバー隊】小枝章
　前川　航太・池平　惠翔（北九州第１団）
　原　渚月・手嶋　夏希・井上　祐斗（遠賀第３団）
【カブ隊】クリア章後のチャレンジ数
　５個　松園　健由・清水　駿・本田　瑞貴
　　（北九州第１団）
　　三好　卓斗（北九州第51団）
　10個　村上　愛海（遠賀第２団）
　15個　吉田　瑠馬（北九州第１団）
　20個　南　羽倖（北九州第１団）

☆ 進級おめでとう ☆

【ボーイ隊】
　初級‥大森　悠・大辻　純正・櫻井　はな
　　宮下　煌平（北九州第１団）
　　堂免　瞳香（北九州第３団
　　末吉　凌大（北九州第14団）
　２級‥なし
　１級‥松永　知也（北九州第１団）
　菊章‥宮本　義直（北九州第14団）
　　坂本　留菜・飯田　成美（北九州第46団）
【ベンチャー隊】
　ベンチャー章
　　松永　悠世・井上　敬太・大和　道子
　　（北九州第１団）
　　島田　想（遠賀第３団）
　隼　章　　近藤　海大人（北九州第１団）
　富士章　　なし

☆ 友情バッジ取得者 ☆

【銅賞】　中塩　隆太郎・石塚　稜大（北九州第１団）
　　室園　咲希（北九州第14団）
　　山本　愛（北九州第51団）
　　友田　菜月・福岡　空（北九州第46団）
【銀賞】　山本　瑛太（北九州第51団）
【金賞】　八木橋　瞭（北九州第14団）

☆ 新入団スカウトの紹介 ☆

【ビーバー隊】
　秋好　吹輝・石塚　稜太（北九州第１団）
　八木橋　司士・原田　晄太朗・小川　葵衣
　　（北九州第14団）
　金子　明平・黒坂　康輝（北九州第46団）
【カブ隊】
　中村　優衣・松田　更紗（北九州第14団）
　石橋　龍（北九州第45団）
【ボーイ隊】高橋　蓮果（北九州第51団）